



5年生山の学習 水遊び カヌー 飯ごう炊さん



6月14日(金)、15日(土)に、5年生の山の学習が行われました。例年この時期は梅雨による雨に悩まされていましたが、今年度は二日とも雨が降ることなく、スムーズに日程を進めることができました。



まず最初の活動である水遊びとカヌーは、太陽

が燦々と照り付ける中で行うことができ、とても清々しく気持ちの良いものでした。最近雨が降ってなかったことから乙川の水量も少なめで、浅瀬で水遊びを大いに楽しむことができました。



また、今年度も「おやじの会」の強力なサポートを得て、安心、安全にカヌーに乗ることができ、子供たちも大満足の様子でした。中には親子で乗ったカヌーもあり、仲睦まじく微笑ましい姿を見ることができました。



続けての活動は飯ごう炊さんです。ごはん

係、まき係、炉係、おかず係に分かれて、協力しながらカレー

ライスを作りました。家ではガスコンロやIHを使って火加減を調整しながら簡単に調理することができますが、山の学習ではそうはいきません。風向きを考えて炉を作り、まきを細



かく割って火が付きやすい状態にし、煙に涙しながらうちわで必死に火を大きくしていきます。そして、食材を自分たちで適度な大きさに切り、食材に火が通っているかチェックしながらカレーを煮込みます。また、ごはんも炊飯器ではなく、適切な量の水を入れて炊き具合を木の棒で確認しながら飯ごうで炊いていきます。家で

調理するのと違って時間と労力がかかりますが、班の仲間と協力しながらだんだんと出来上がっていくカレーは、食べるのが楽しみでなりません。飯ごうのふたを開けた瞬間、ふっくらと炊けたご飯を目にしたときの感動や、大自然の中で友達と一緒に食べたカ



レーライス of 格別な味は、お腹だけではなく心もいっぱい満たしてくれたことでしょう。私が一緒に食べた班のカレーライスの味も最高でした。食べ終わった後も、次に使う学校が気持ちよく使えるように、飯ごうや鍋、流しをきれいにしていました。後片付けは、家でもぜひ実践してください。そして、普段自分たちのご飯を作ってくれているおうちの人への感謝の気持ちを忘れないようにしましょう。